

少人数グループ・スーパービジョン：第2期

くわな心理相談室 〒511-0811桑名市東方山手通155-1シャトレ桑名201 Tel & Fax 0594-27-3185
URL <http://mie-psychotherapy.net/index.html> E-mail: cpkuwana@pp.ijj4u.or.jp

■ 5~7名のグループ・スーパービジョン

定期的なスーパービジョンは、臨床心理士や心理職の力量を向上させる基本的な訓練です。グループ・スーパービジョンは、こうした専門家のためのグループ・ワークです。

グループは5~7名制限で、1年間は固定メンバーで運営されます。これには多くのメリットがあります。

事例提供ができる機会をきちんと確保できます。また固定化されたメンバーは、難しい臨床場面を共に生き抜く仲間になります。そしてメンバー全員が傍観者とならず、安心して率直な考えを発言でき、「臨床家の思考力」を高められるのです。

グループならではのメリットもあります。グループでのディスカッションには、**特有の集団力動**が働きます。この集団力動を理解していくことも、臨床場面の理解に大いに貢献するのです。どんな素朴な疑問、一見すると稚拙に思えるコメントの中さえにも、ケースを理解する重要な手がかりが含まれている。

グループ・スーパービジョンの体験に、集団力動の観点を導入することは、初心者にも、経験ある臨床家にとっても、稀有で有意義な訓練になると思います。



■ さまざまな臨床実践の専門性の向上ために

ふつうスーパービジョンというと、カウンセリングや心理療法、アセスメントが中です。しかし臨床実践は、危機介入、学校や施設へのコンサルテーション、授業観察、施設での日常的なケアなど多様です。

このグループ・スーパービジョンでは、さまざまな臨床実践で生じている関係性の理解を深めることを目的としています。そしてごく日常的な専門家としての対人交流の質の向上を目指します。

■ ストレス・マネジメントの機能

このグループ・スーパービジョンでは、難しい臨床場面を共に生き抜く仲間をつくれます。行き詰った援助実践を丁寧に仲間やスーパーバイザーに検討してもらう体験は、**強力な精神的サポート**になります。

また「わけが分からぬ」臨床場面を「考えて理解できる体験」に変容させる体験は、**専門家の現実感覚を回復させ、仕事上のストレスをマネジメントしやすくさせます。**また仲間の臨床実践について、少し距

離をもって「一緒に悩む体験」は、検討するメンバーの専門的な思考を発達させ、ストレス・マネジメント機能が向上します。

特に虐待やPTSDなど、悲惨な現実を生きている患者やクライアントの援助をしている専門家は、しばしばその悲惨な現実に圧倒されて、共感疲労を起こすことがあります。

グループ・スーパービジョンは、こうした臨床家のストレス・マネジメントにも有益なのです。

【問合せ・事前登録の方法】（締切り8月20日） 応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。
E-mailもしくは郵送、ファックスで「グループ・スーパービジョン」参加希望と明記して①氏名、②所属、③住所、④電話番号、⑤メールアドレスを記載の上、お申し込みください。
(電話での問合せや申し込みは、ご遠慮ください。メールや郵送、ファックスをご利用ください。)

	10年9月～10年7月
日時	毎月第2土曜日
	15：00-17：00
参加資格	●臨床心理士 ●心理職 ●カウンセラー
今期募集	若干名
会場	くわな心理相談室 桑名駅下車徒歩1分
	¥10,500(消費税込)
参加費 月額	※少人数設定のためメンバーの都合で休む場合も、参加費は必要になります。

講師 鈴木 誠
臨床心理士
日本精神分析学会認定心理療法士
東海開業臨床心理士協会正会員
くわな心理相談室 主宰